

行事予定

1	水	運動会リハーサル 奉仕作業⑨	
2	木	絵本貸出	
3	金	運動会前日準備 16 時～	
4	土	運動会（こども園園庭）☂（大栄体育館）	
5	日		
6	月	身体測定（～10日）	
7	火		
8	水		
9	木	総合避難訓練（地震）絵本貸出	
10	金	帽子・布団持ち帰り 5歳児午睡終了	
11	土		10月より布団の持ち帰りは隔週になります。
12	日		
13	月	スポーツの日	
14	火	同日公開参観日 8時半～11時 引き渡し訓練 16時20分～16時40分	
15	水	バス遠足（4.5歳）☀（打吹公園）☂（大栄体育館） 愛情弁当（全児）	
16	木	絵本貸出	
17	金	帽子持ち帰り	
18	土		
19	日		
20	月		
21	火	誕生会	
22	水	セラトピアとの交流（5歳児）	
23	木	絵本貸出 小学校学習発表会見学（5歳児）	
24	金	スマチル放映日 帽子・布団持ち帰り	
25	土		
26	日		
27	月	さつま芋掘り、ふるさと館見学（5歳児）	
28	火		
29	水		
30	木	さつま芋掘り予備日（5歳児）絵本貸出	
31	金	バス遠足（4.5歳児）☀（お台場）☂（大栄体育館） ピカピカデー 園便り・給食便り配信 そうり、帽子持ち帰り	
毎週水曜日…おにぎりの日（3・4・5歳児）			



ふ た ば

大誠こども園 令和7年10月



朝夕のさわやかな風やトンボやコオロギ等秋の虫たちの訪れに、季節の移り変わりを感じます。今月は、子ども達が楽しみにしている運動会があります。年齢に合わせ、子ども達が興味のある遊びや運動遊びを競技に取り入れ、楽しみながら取り組めるようにしています。また、友達と力を合わせたり、いろいろなことに挑戦したりできるようにしています。達成感や自信につながったりできるよう、一人一人の頑張りやできたことなどを認めています。また、戸外でのびのびと体を動かして遊んだり、散歩や遠足に出かけて木の実や木の葉を拾ったり、遊びに使ったりして秋の自然に触れ、いろいろな秋の遊びを楽しんだりしていきます。



10月の教育・保育目標

- いろいろな運動遊びを楽しみ、体を動かすことを喜ぶ。
- 秋の自然に興味を持ち、発見を楽しんだり、遊びに取り入れたりして遊ぶことを楽しむ。
- 身近な素材にふれて遊び、思いやイメージを表現する楽しさを感じる。

家庭教育12か条

10月は

「地域の行事に参加」



☆ お知らせ ☆

- 15日（水）、31日（金）は、4・5歳児がバスに乗って遠足に出かけます。水筒には多めにお茶を入れてきてください。葉っぱでの切り傷や、やぶ蚊対策のため、長袖、長ズボンの準備をお願いします。
- 15日（水）は、全園児がおかず入り愛情弁当の日です。
- 10月末まで、水筒の持参をお願いします。天候によって量を調節してください。
- 5歳児は、14日（火）より午睡を行いませんので、布団の用意はいりません。（土曜日保育利用時は、布団をご持参ください）
- 気温の確認をしながら、少しずつ衣類・掛け布団等の衣替えをお願いします。
- （11月の予定） 5日（水）講演会・クラス懇談会・役員選出会・保育参観日を行います。（詳細決定は、次第お知らせいたします。）
- （12月の予定） 12日（金）生活発表会
- 新しい職員紹介 よろしくをお願いします。
- 西本佳那子先生（保育充実職員）、磯江奈菜子先生（0歳児担当）
- 但馬真希先生（こども園事務補佐員）
- 1歳児担任の安田真美先生が産前休暇に入られました。赤ちゃんの誕生を願っています。

研究主題「自分なりの言葉で思いを伝え合うことを喜び子をめざして」 ～豊かな言葉や心動かす体験を通して～

2歳児 研究のめざす子どもの姿 「保育教諭や友達と一緒に遊ぶ中で、簡単な言葉でやりとりを楽しむ子」

気持ちいい！

冷たい！

トンネル通りまーす！

泥んこ遊び

ジュースできたよ。

見て！紫色だよ。

色水遊び

わー！！

新聞紙ふってきた！

新聞紙遊び

ぶどうちょうだい。

へびだよ。

ママごと遊び

粘土遊び

動いたよ。

いろいろな生き物に興味をもって、観察したり、触れたりして、思ったことを言葉にしています。

いいよ。

友達と同じ場所で同じ遊びをしながら一人でじっくりと遊んで楽しんでいます。

少しくつ友達と関わって遊ぶ姿が見られ、なりきって遊んだりしながら簡単な言葉でのやりとりがみられます。

つくって遊ぶことを楽しみながら、見立てたり、思ったことを友達や先生に伝えたりする姿が見られます。

生活、遊びの中で外界の物事に関心が広がり、「どうして？」「なに？」と質問をしたり、絵本や保育教諭の言葉を真似たりしています。また園児の興味、関心に合わせた色々な遊びを通して、少しずつ友達と関わる姿が見られだし、保育教諭や友達と一緒に簡単な言葉のやりとりを楽しんで遊んだりしています。これからも、園児が様々な言葉に触れたり、心揺さぶられるような遊びの環境の工夫をしたりしていきます。また、保育教諭も園児と一緒に遊びながら楽しい気持ちを共有したり、園児一人一人のつぶやきに共感したり、園児の言葉を代弁し伝えたりして、簡単な言葉でのやり取りが楽しめるようにしていきます。